

# < 参考 >

## 入学試験概要

※こちらは既に終了している入学試験（2021年度入試）です。

※「2022年度入学試験概要」は7月上旬に公開予定です。

[【総合型選抜】AO入学試験](#)

[【学校推薦型選抜】一般推薦入試](#)

[【一般選抜】一般入学試験](#)

[【一般選抜】大学入学共通テスト利用入学試験](#)

[【特別選抜】高大接続型「超領域」入学試験](#)

[【特別選抜】社会人入学試験](#)

[【特別選抜】海外帰国生徒入学試験](#)

[【特別選抜】外国人留学生入学試験](#)

[【特別選抜】3年次編入学試験](#)

[選考方法詳細（音楽領域）](#)

※AO入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

[選考方法詳細（音楽領域）](#)

※3年次編入学試験

[「学習成績の状況（調査書）」得点換算表](#)

[「プラスα加点」について](#)

[名古屋芸術大学 英語 資格・検定試験とCEFR対照表](#)

[採点基準・評価の観点等](#)

[入学前教育](#)

**【特別選抜】3年次編入学試験****〔専願制〕**

この入学試験は、短期大学や専門学校卒業で更に学びを深めたい者、あるいは、四年制大学に在籍しつつも本学が抱える音楽・美術・デザイン・芸術教養・子ども発達の5つの学科・領域への専攻変更を希望する者を対象に、既に所定の単位数を取得していることを前提に本学における学びの目的や意欲も含め、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ総合的な評価を行います。詳しくは「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

**募集学部・学科・領域**

## ●芸術学部 芸術学科

## 〈音楽領域〉

声楽コース、鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)、弦管打コース、ウインドアカデミーコース、ポップス・ロック&パフォーマンスコース、ミュージカルコース、ダンスパフォーマンスコース、声優アクティングコース、サウンドメディア・コンポジションコース、エンターテインメントディレクション&アートマネジメントコース、音楽ケアデザインコース

## 〈美術領域〉

日本画コース、洋画コース、アートクリエイターコース

## 〈デザイン領域〉

ヴィジュアルデザインコース、イラストレーションコース、メディアデザインコース、メディアコミュニケーションデザインコース、ライフスタイルデザインコース、スペースデザインコース、インダストリアル&セラミックデザインコース、カーデザインコース、メタル&ジュエリーデザインコース、テキスタイルデザインコース、文芸・ライティングコース

## 〈芸術教養領域〉

リベラルアーツコース

## ●人間発達学部 子ども発達学科

**出願資格**

下記の1～7のいずれかを満たす者で、本学第3年次への編入学を希望する者

1. 日本の大学に2年以上在学(休学・停学期間を除く)し、62単位以上を取得した者および2021年3月末日までに大学に2年以上在学(休学・停学期間を除く)し、62単位以上取得する見込みの者(本学在学者は除く)
2. 日本または外国の大学を卒業し、学士の学位を有する者および2021年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
3. 日本の短期大学または高等専門学校を卒業した者および2021年3月末日までに卒業見込みの者
4. 学校教育法第132条の規定により専修学校の専門課程(修業年限2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1,700時間以上であるものに限る)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)および2021年3月末日までに修了見込みの者
5. 外国において、学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者および2021年3月末日までに修了見込みの者
6. 外国の短期大学を卒業した者または外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)および2021年3月末日までに修了見込みの者
7. 高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること。その他文部科学部大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)および2021年3月末日までに修了見込みの者

## 外国人留学生出願資格

上記出願資格1～7のいずれかを満たす者で、かつ、下記の1～4のすべてを満たす者

1. 日本国籍を有しない者(日本国永住許可を得ている者や日本国籍を有する二重国籍者は出願不可)
2. 2021年4月1日現在満20歳以上の者
3. 出入国管理および難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格(「留学」)を取得または更新できる者
4. 次のいずれかの基準を満たしている者

※試験結果は、2018年4月以降に受験し、出願時まで取得したものを有効とします。

- (1) 出願時に日本語能力試験(JLPT)の「N1」または「N2」に合格している者
- (2) 出願時に日本留学試験(EJU) [科目:日本語]において、「聴解・聴読解120点以上」かつ「読解120点以上」の得点を取得している者
- (3) 日本語テスト(J-CAT)において、250点以上を取得している者
- (4) 日本大学連合学力試験Home Edition(JPUE\_HE) [試験科目:日本語]において、N2相当以上を取得している者
- (5) 実用日本語検定(J.TEST)において、Cレベル600点以上を取得している者
- (6) 日本語「NAT-TEST」において、「1級」または「2級」を取得している者
- (7) 上記(1)～(6)に示した試験のスコアと同等の日本語力を有することを証明できる者

※日本に在留していない場合:入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得することができない場合は、入学許可を取り消します。

## 出願書類

### 〈エントリー時〉

- ①最終学歴の卒業証明書
- ②最終学歴の成績証明書
- ③大学入学志望理由書

### 〈正式出願〉

- ①出願確認票 ②実技曲目記入用紙 ③作品提出記入用紙 ④声楽曲伴奏楽譜 ⑤作品(事前課題)

※②～⑤は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合、⑤はデザイン領域文芸・ライティングコース志願者は必須。

## エントリーのながれ

- (1) エントリー期間内に、本学Webサイトのエントリーページからエントリー登録を行ってください。(エントリー無料)
- (2) 提出書類郵送期限までに、エントリー時の「出願書類」一式をエントリー用「送付ラベル」(本学指定様式)により提出してください。
- (3) 提出書類により、出願資格の確認および第一次選考を行います。(来学不要)
- (4) 第一次選考の合格者には「出願許可通知」をメールで通知します。
- (5) 「出願許可通知」を受け取った方は、出願登録期間内に、本学Webサイトのインターネット出願ページから正式出願(出願登録・入学検定料入金・必要書類郵送)をしてください。
- (6) インターネット出願方法等については、「出願から入学手続まで」をご確認ください。

## 選考方法

### 芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期・3期〉

コース	選考方法①	選考方法②	選考方法③			
声楽コース	専攻実技(約10分・選考方法③と合計で200点)	+	副科ピアノ (約10分・選考方法①と合計で200点)			
鍵盤楽器コース (ピアノ・電子オルガン)	専攻実技(200点)					
弦管打コース	専攻実技(約10分・選考方法③と合計で200点)			副科ピアノ* (約10分・選考方法①と合計で200点) *ギター志願者は免除		
ウインドアカデミーコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択		+	小論文 (50分・100点)		
	楽器演奏(約10分・200点)					
	指揮実技(約10分・200点)					
	小論文(50分・200点)					
ポップス・ロック& パフォーマンスコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択					
	・ヴォーカル(約10分・100点)					
	・楽器演奏(約10分・100点)					
ミュージカルコース	実技 ヴォーカル・パート ダンス・パート (約10分・200点)				+	
ダンスパフォーマンスコース	実技 ダンス・パート(約10分・200点)					
声優アクティングコース	実技 表現力(約10分・200点)					
サウンドメディア・ コンポジションコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	+			小論文 (50分・100点)	
	・歌唱(約10分・200点)					
	・楽器演奏(約10分・200点)					
	・作品提出(データ)(200点)					
	・録音編集技術(約10分・200点)					
エンターテインメントディレクション &アートマネジメントコース	小論文(50分・100点) ※事前提出					
音楽ケアデザインコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択		+	小論文 (50分・100点)		
	・歌唱(約10分・200点)					
	・楽器演奏(約10分・200点)					

※詳細内容については、「選考方法詳細(音楽領域)」(※3年次編入学試験)をご覧ください。

### 芸術学部 芸術学科 美術領域

〈1期・2期・3期〉

コース	選考方法①	選考方法②
全コース	自己作品持参によるプレゼンテーション(約10分・200点)	+
		個人面接(約10分・100点)

- ※日本画コースの「自己作品」は、30号以上の作品を2点以上と各自の過去の実績をできる限り表明し得る参考作品(ポートフォリオ等)を持参すること。
- ※洋画コースの「自己作品」は、2点以上と各自の過去の実績をできる限り表明し得る参考作品(ポートフォリオ等)を持参すること。
- ※アートクリエイターコースの「自己作品」は、立体作品、平面作品(イラスト、マンガを含む)、映像作品、文章表現、その他多様な表現による作品を2点以上持参すること。
- ※自己作品の形式は、出願時に登録してください。なお、映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置も持参してください。

**芸術学部 芸術学科 デザイン領域**

**〈1期・2期・3期〉**

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
文芸・ライティングコース	基礎能力テスト[文章力・表現力](3時間・100点)	+	自己作品持参による プレゼンテーション (約10分・200点)	+	個人面接 (約10分・100点)
メタル&ジュエリーデザインコース テキスタイルデザインコース	基礎能力テスト[造形力・表現力](3時間・100点)				
上記以外のコース	基礎能力テスト[発想力・表現力](3時間・100点)				

※メタル&ジュエリーデザインコース、テキスタイルデザインコースの「自己作品」は、近作2点以上と各自過去の実績をできる限り表明し得る作品と作品写真等(ポートフォリオ)を持参すること。

※「文芸・ライティングコース」の「自己作品」は近作2点以上の小説、戯曲、シナリオ、ストーリーマンガ等、文章表現が主体となる創作物を出願書類に同封のうえ事前提出すること。

※「上記以外のコース」の「自己作品」は、各自過去の実績をできる限り表明し得る作品と作品写真等(ポートフォリオ)を持参すること。

**芸術学部 芸術学科 芸術教養領域**

**〈1期・2期・3期〉**

コース	選考方法①		選考方法②
リベラルアーツコース	小論文(50分・100点)	+	個人面接(約10分・100点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

**人間発達学部 子ども発達学科**

**〈1期・2期・3期〉**

コース	選考方法①		選考方法②
全コース	小論文(50分・100点)	+	個人面接(約10分・100点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

# 選考方法詳細(音楽領域)

※3年次編入学試験

## 声楽コース

※3年次編入学試験

### ●専攻実技

外国歌曲を1曲(下表の外国歌曲群から1曲選択または任意の楽曲1曲)、および日本歌曲を1曲(下表の日本歌曲群から1曲選択または任意の楽曲1曲)の、計2曲を選択し、「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。試験当日は選択または任意の計2曲を演奏すること

外国歌曲群	
1. Widmung	R.Schumann
2. An die Nachtigall	J.Brahms
3. Quando ti rivedro	S.Donaudy
4. Dormi,bella	G.B.Bassani

日本歌曲群	
1. からたちの花	山田耕筰
2. 鐘が鳴ります	山田耕筰
3. ひぐらし	團伊玖磨
4. アマリリス	中田喜直

### 注意

- 歌詞は全て原語で歌唱すること
- 調は自由とし、演奏はすべて暗譜のこと
- 出願後の曲目変更は認めません。
- 「声楽曲伴奏楽譜」の提出について  
演奏する外国歌曲1曲と日本歌曲1曲それぞれの「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること(提出楽譜については、以下の楽譜の提出方法を参照のこと)
- 伴奏者は同伴のこと

### ●副科ピアノ

自由曲1曲(演奏は繰り返しなしで、暗譜とする。)

**声楽曲伴奏楽譜の提出方法** 下記楽譜の提出方法を参照してください。

①各ページをA4判縦とする  
②各ページが全開するよう横一連に綴じる  
③表紙の裏から伴奏楽譜を1ページとする  
④表紙が上になるように折りたたむ  
⑤手書きの楽譜は、黒のペンまたはボールペンで正確に書く

## 鍵盤楽器コース(ピアノ)

※3年次編入学試験

### ●専攻実技

次の(イ)(ロ)あわせて2曲を「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。(出願後の変更は認めません。)試験当日は2曲を演奏すること。演奏はすべて繰り返しなしで、暗譜とする。

(イ)課題曲 バッハの平均律クラヴィア曲集第1巻、第2巻より任意の1曲(プレリュードとフーガ)。

(ロ)自由曲1曲

## 鍵盤楽器コース(電子オルガン)

※3年次編入学試験

### ●専攻実技

次の曲を電子オルガンで演奏すること

自由曲 1曲

曲名および使用機種は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。なお、演奏は暗譜とします。また出願後の曲目変更は認めません。

レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないのであらかじめ作成して記録したメディア(USBメモリ等)を用意すること。この場合、自分で作成したものに限定しない。MDRの使用範囲はレジストデータとレジストチェンジまでとする。演奏は暗譜とする。

〈使用機種〉 ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m

## 弦管打コース

※3年次編入学試験

### ●専攻実技

「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

a 弦楽器	ヴァイオリン ヴィオラ(ヴァイオリンにて受験を認める) チェロ コントラバス ハープ ギター	(1) 任意の楽曲
b 木管楽器	フルート オーボエ クラリネット ファゴット サクソフォーン	(1) 音階 各調より当日指定(形式任意) (2) 任意の楽曲または練習曲
c 金管楽器	トランペット ホルン トロンボーン バストロンボーン ユーフォニアム チューバ	(1) 音階 各調より当日指定(形式任意) (2) 任意の楽曲または練習曲
d 打楽器	小太鼓	(1) 5、7、9、11、13、17等のストロークロール 2、5、7打ち等を含む任意の曲 (2) マリンバによる簡単な音階
	マリンバ	(1) マリンバ等による音階。調は当日指定 (2) 任意の楽曲 (3) 小太鼓による任意の楽曲

原則として楽器は各自持参のこと。ただし、コントラバス、ハープ、小太鼓、マリンバは本学で用意する。

伴奏者を必要とする場合は各自同伴のこと

### ●副科ピアノ(ギターの志願者は免除する)

自由曲1曲(演奏は繰り返しなしで、暗譜とする。)

## ウインドアカデミーコース

※3年次編入学試験

### ●選択科目

楽器演奏、指揮実技、小論文から一つを選択する。

楽器演奏	弦管打楽器演奏または鍵盤楽器コース演奏から一つを選択する。 弦管打楽器、鍵盤楽器コースとも自由曲1曲を演奏する(即興演奏、自作の曲でも可)。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏のCD(マイナスイオン*)を各自用意すること(予備として、同じ伴奏音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。
指揮実技	次の2曲の課題曲から、当日指定された1曲について冒頭から指揮を行う。 演奏は、ピアノ1台(連弾)とする。なお、演奏者は大学で準備します。 ▼L.W.ベートーヴェン 交響曲第1番ハ長調 Op.21 1楽章 ▼W.A.モーツァルト アイネ・クライネ・ナハトムジーク ト長調 K.525 1楽章
小論文	課題は当日出題。400字づつ原稿用紙に2枚程度とする。

●楽器演奏、指揮実技、小論文から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。

●楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

## ポップス・ロック&パフォーマンスコース

※3年次編入学試験

### ●選択科目

ヴォーカル、楽器演奏から一つを選択する。

ヴォーカル	自由曲を1曲演奏する。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。ヴォーカル伴奏の、CD(マイナスイオン*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、伴奏楽譜を出願時に提出すること。伴奏楽譜の提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと。伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
楽器演奏	任意の楽器による自由曲1曲(即興演奏、自作品の演奏も可)。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。原則として楽器は各自持参のこと。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式の、CD(マイナスイオン*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ただし、ピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハープ、チューバ、マリimba、ドラムス、小太鼓、ティンパニ、アンプ等は本学で用意します。

●ヴォーカル、楽器演奏から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。

●ヴォーカルを選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

●電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。

●「実技曲目記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

### ●小論文

課題は当日出題。400字づつ原稿用紙3枚程度とする。

## ミュージカルコース

※3年次編入学試験

### ●ヴォーカル・パート

下記のミュージカル楽曲群より1曲を選択し、「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。試験当日は選択した1曲を演奏すること

ミュージカル楽曲群[男性]			
※1. 《Cats》より Skimbleshanks : the Railway Cat	E major	A.L.Webber	シンコー・ミュージック出版
2. 《West Side Story》より Maria	A major	L.Bernstein	全音楽譜出版
3. 《The Phantom of The Opera》より The Music of The Night	D <sup>b</sup> major	A.L.Webber	ドレミ音楽出版
4. 《Lion King》より Endless Night	E major	Lebo M., H. Zimmer & J. Rifkin	Hal Leonard Corporation
5. 《Lion King》より They Live In You	F <sup>#</sup> minor	M. Mancina, J. Rifkin & Lebo M.	Hal Leonard Corporation

ミュージカル楽曲群[女性]			
6. 《42ND STREET》より LULLABY OF BROADWAY	C major	Harry Warren	Warner Bros.Publications
※7. 《West Side Story》より I Feel Pretty	F major	L.Bernstein	全音楽譜出版
※8. 《Cats》より Memory	B <sup>b</sup> major	A.L.Webber	シンコー・ミュージック出版
9. 《Beauty and the Beast》より Home	G major	A. Menken	Hal Leonard Corporation
10. 《Les Miserables》より I Dreamed A Dream	E <sup>b</sup> major	C. M. Schoenberg	Hal Leonard Corporation

注意 伴奏者は本学で準備します。

上記の課題曲群に関して、原語および日本語訳詞どちらで歌唱しても構わない。

暗譜で歌唱すること。調は表記された調のみとする。

伴奏楽譜の提出は不要

ただし、※1に関し、3小節よりピアノ伴奏が始まりSKIMBLEのパートのみを歌唱する。

※7に関し、Mariaのパートのみを歌唱する。

### ●ダンス・パート

ダンス・パートとは、その場で振付される3分程度の簡単なステップをリズムカルに踏むことによって、リズム感と躍動感、更には即応性と即興性を審査し、ミュージカル俳優としての適性を見るために行うものです。

この試験は、複数名の受験者からなるグループで行います。

注意 ダンス・パート試験のための動きやすい服装と上履きを持参のこと

## ダンスパフォーマンスコース

※3年次編入学試験

### ●ダンス・パート

ダンス・パートとは、その場で振付される3分程度の簡単なステップをリズムカルに踏むことによって、リズム感と躍動感、更には即応性と即興性を審査し、ダンサーとしての適性を見るために行うものです。

この試験は、複数名の受験者からなるグループで行います。

注意 ダンス・パート試験のための動きやすい服装と上履きを持参のこと

## 声優アクティングコース

※3年次編入学試験

### ●表現力

以下の課題をすべて行ってください。

- ①自己紹介(氏名など)(約1分)
- ②台詞(詳細は以下を参照)
- ③ナレーション(詳細は以下を参照)

## 声優アクティングコース入学試験 表現力 課題

### ●台詞

次の台本を、前半はオーディションに受かった喜びを、後半は母が倒れた驚きと悲しみを、感情のメリハリをつけて演じてください(○●には自分の名前を入れてください)。台本は暗記しても、持ってきて演じてかまいません。

「(携帯電話に着信) あっ、事務所からの電話! きっと昨日のオーディションの結果だ・・・怖い・・でも早く出なきゃ! (電話に出る) おはようございます、○○です!

昨日のオーディションの結果ですよ? ・・え? ・・主役に決まった!? 本当ですか? はい! 一生懸命頑張ります。ありがとうございます! (電話を切る)

やったー!! 初めての主役! まさか決まるなんて・・早くお父さん達に知らせなきゃ!

(実家に電話する) あ、お父さん、あのさ、今ね・・え! ? お母さんが? ・・嘘・・たつた今、救急車で運ばれた? ・・最近頭痛いってよく言ってたもんね・・分かった、すぐ病院に向かうよ。待ってて! (電話を切り、駆け出す)」

### ●ナレーション

次の台本を見ながら朗読してください。

#### 【男性用ナレーション】

上空に突如現れた巨大な宇宙船。

異星人たちは、地球上のあらゆる問題を解決する事と引き換えに、

地球人たちの絶対的服従を要求した。

果たして彼らの目的とは?

異星人たちとの遭遇により、新たな道を進み始めた人類の姿を描く

SF映画の傑作「新たな旅立ち」近日ロードショー!

#### 【女性用ナレーション】

ロンドン郊外の小さな町に暮らすアレックスとリリー。

優しい両親と町の人々に見守られながら育った二人は、

やがて恋に落ち、結婚の日を迎えた。

しかし、ある事件をきっかけに、二人の関係は少しずつ変化していく・・・。

演劇界の巨匠デニス・ペイカーの代表作「ダイアリーズ」

名古屋芸術大学大講堂にて絶賛上演中!

## サウンドメディア・コンポジションコース

※3年次編入学試験

### ●選択科目

歌唱、楽器演奏、作品提出(データ)、録音編集技術から一つを選択する。

歌唱	自由曲1曲 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。歌唱伴奏の、CD(マイナスイオン*)を用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏を必要とする者は、伴奏楽譜を出願時に提出すること。 伴奏楽譜の提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと。伴奏者は本学で準備します。 また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
楽器演奏	任意の楽器による自由曲1曲(即興演奏、自作品の演奏も可)。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。原則として楽器は各自持参のこと。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式の、CD(マイナスイオン*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ただし、ピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハーブ、チューバ、マリンバ、ドラムス、小太鼓、ティンパニ、アンブ等は本学で用意します。
作品提出(データ)	自分で創作した音楽作品(オリジナル作品、編曲作品)を出願書類とともに郵送提出する。 楽曲の長さは5分程度とする。 音楽のみの作品はCD-RまたはUSBメモリで、映像をとまなう作品の場合はDVD-RまたはUSBメモリで提出する。その他のメディアでの提出の場合は、事前に入試担当(TEL:0568-24-0318)まで連絡すること。 「作品提出記入用紙」とともに提出すること。
録音編集技術	自分で録音した音楽作品を出願書類とともに郵送提出する。 楽曲の長さは5分程度とする。 音楽のみの作品はCD-RまたはUSBメモリで、映像をとまなう作品の場合はDVD-RまたはUSBメモリで提出する。その他のメディアでの提出の場合は、事前に入試担当(TEL:0568-24-0318)まで連絡すること。 「作品提出記入用紙」とともに出願書類として郵送提出すること。

- 歌唱、楽器演奏、作品提出(データ)、録音編集技術から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 歌唱を選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」「作品提出記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音が入っていない音源

### ●小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙3枚程度とする。

## エンターテインメントディレクション&アートマネジメントコース

※3年次編入学試験

### ●小論文(事前課題)

小論文は、以下2つの課題のいずれかの内容から選択し、市販の400字づめ原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。  
(出願書類に同封すること)

- 小論文課題(エンターテインメントディレクション系)  
「最も強く印象に残っているコンサートまたはミュージカルなどのステージについて述べてください。」
- 小論文課題(アートマネジメント系)  
「より多くの子どもたちに音楽と触れる機会を提供する場合、あなたはどのような組織と連携してどのような内容のコンサートを企画してみたいですか。」

## 音楽ケアデザインコース

※3年次編入学試験

### ●選択科目

歌唱、楽器演奏から一つを選択する。

歌唱	自由曲1曲 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。歌唱伴奏の、CD(マイナスイオン*)を用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏を必要とする者は、伴奏楽譜を出願時に提出すること。 伴奏楽譜の提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと。伴奏者は本学で準備します。 また、弾き語りで受験する者は、楽譜の提出は不要です。
楽器演奏	任意の楽器による自由曲1曲(即興演奏、自作品の演奏も可)。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。原則として楽器は各自持参のこと。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式の、CD(マイナスイオン*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ただし、ピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハープ、チューバ、マリンバ、ドラムス、小太鼓、ティンパニ、アンプ等は本学で用意します。

- 歌唱、楽器演奏から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
  - 楽器演奏を選択する者は、楽器名をインターネット出願時に登録してください。
  - なお電子オルガンについては、ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名を明記すること
- ※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

### ●小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙3枚程度とする。

### 〈選考に関する注意事項〉

- \*原則として楽器は各自持参してください。ただしピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハープ、チューバ、マリンバ、ドラムス、小太鼓、ティンパニ、アンプ等は本学で用意します。
- \*その他、楽器の貸し出し等については、[TEL:0568-24-5141]までお問い合わせください。
- \*学内にある練習室(5号館1F)が使用できます。利用可能期間は、試験当日の8:00~9:00までとなります。

# 採点基準・評価の観点等

学科・専攻	試験科目	主な採点基準/合格最低条件(学力試験)
芸術学部 芸術学科 音楽領域	実技、表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>読解(読譜)力=内容を正しく理解しているか</li> <li>基礎力=基礎的な技術が身についているか</li> <li>アピール力=相手に対し、しっかりと伝えられているか</li> <li>習熟度=完成度の高いものになっているか</li> </ul>
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題の理解力=課題を適切に理解して記述されているか</li> <li>芸術への志向性=志望コースの専門性への基礎的な理解と高い意欲を持ち合わせているか</li> <li>基礎的な学力=段落や文字の間隔がなく、文章の構成が整っているか</li> <li>自分の意見の表現力=自分自身の考えが十分述べられているか</li> </ul>
	楽典	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎力=基本的な知識(音程・音名・音階・調性・和音)をしっかりと理解(習得)しているか</li> </ul>
	作品提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>構成力=オリジナリティにあふれた個性的な作品になっているか</li> <li>完成度=基本をしっかりと押さえた魅力ある作品になっているか</li> </ul>
芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域	小論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題の理解力</li> <li>論理的および批判的思考力</li> <li>独自性=自分なりの考えが十分に述べられているか</li> <li>基礎学力=語彙力、文章力等において基礎的な力を身に付けているか</li> <li>舞台芸術全般に対する興味関心</li> </ul>
	集団ディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション力=人の話を聞いたり自分の考えを話すことができるか、疑問点を質問することができるか</li> <li>論理性=話題を建設的に発展させたり、深めたりできるか</li> <li>リーダーシップ=様々な意見をまとめることができるか</li> <li>チームワーク=相手に賛同したり、異なる意見を尊重できるか</li> <li>舞台芸術理解=舞台芸術に対する基本的な理解をしているか</li> </ul>
	基礎力検査(英数国)	<ul style="list-style-type: none"> <li>受験者の平均点1/3に達しなかった場合は不合格とする(上回っていた場合は上位者から選抜)</li> </ul>
	英語適性検査	
	英語	
	数学	
国語		
芸術学部 芸術学科 美術領域	考え方の表現テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力=出題内容を的確に把握・理解しているか</li> <li>完成度=制作された作品は説得力のある内容であるか</li> <li>表現力=自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか</li> <li>独創性=独自の視点、感覚を持っているか</li> </ul>
	自己持参作品によるプレゼンテーション、持参作品、作品写真ファイル	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成度=持参作品や作品写真ファイル(ポートフォリオ)が、説得力のある内容であるか</li> <li>表現力=自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか</li> <li>美術に対する気持ちは入学後の学習意欲や作品制作に対する熱意を備えているか</li> </ul>
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題の理解力=課題を適切に理解して記述されているか</li> <li>文章の基礎力=誤字脱字、論文の構成は整っているか</li> <li>表現力=自分なりの考えが十分に述べられているか</li> <li>美術に対する気持ちは美術を学ぶための意欲や関心を備えているか</li> </ul>
	実技(水彩、油彩、デッサン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力=出題内容を的確に把握・理解しているか</li> <li>観察力・描写力=形、光、色、立体感、質感等を描写するために必要な技術があるか</li> <li>表現力・構成力=空間への意識を持ち、モチーフを効果的に構成する基礎的な表現力があるか</li> </ul>
	基礎力検査(英数国)	<ul style="list-style-type: none"> <li>領域内の受験者全員の平均点の1/3以上に達しているか(選抜対象者の得点が平均点を上回っていた場合は、上位者から選抜するものとする)</li> </ul>
	英語	
数学		
国語		

学科・専攻	試験科目	主な採点基準/合格最低条件(学力試験)
芸術学部 芸術学科 デザイン領域	考え方の表現テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか</li> <li>完成度＝制作された作品は説得力のある内容であるか</li> <li>表現力＝自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか</li> <li>独創性＝独自の視点、感覚を持っているか</li> </ul>
	自己持参作品によるプレゼンテーション、持参作品、作品写真ファイル、自己表現力テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成度＝持参作品(ポートフォリオ)の完成が高く、説得力のある内容であるか</li> <li>表現力＝自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか</li> <li>独創性＝独自の視点、感覚を持っているか</li> </ul>
	色彩構成テスト 立体構成テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか</li> <li>完成度＝制作された作品は説得力のある内容であるか</li> <li>表現力＝自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか</li> <li>独創性＝独自の視点、感覚を持っているか</li> </ul>
	構想表現テスト (先端メディア表現コース)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか</li> <li>構想力＝制作された作品は説得力ある内容であるか</li> <li>独創性＝独自の視点、感覚を持っているか</li> </ul>
	文章表現テスト (文芸・ライティングコース)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか</li> <li>表現力＝柔軟な発想で文章表現ができているか</li> <li>完成度＝誤字脱字はないか。文章全体がまとまっているか</li> </ul>
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題の理解力＝課題を適切に理解して記述されているか</li> <li>論文構成の基礎力＝論文の構成は整っているか</li> <li>基礎的な学力＝段落や文字の間違いはないか</li> <li>表現力＝自分なりの考えが十分に述べられているか</li> <li>デザインのセンス＝デザイン領域で学ぶための意欲や関心を備えているか</li> </ul>
	実技(鉛筆デッサン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか</li> <li>観察力・描写力＝構図、形、動き、光、量感等を描写することに必要な技術が優れているか</li> <li>構成力・発想力＝モチーフをユニークに配置し、モチーフと空間になる余白との関係をバランス良く捉えられているか</li> </ul>
	基礎力検査(英数国)	<ul style="list-style-type: none"> <li>領域内の受験者全員の平均点の1/3以上に達しているか (選抜対象者の得点が平均点を上回っていた場合は、上位者から選抜するものとする)</li> </ul>
	英語	
数学		
国語		
基礎能力テスト (3年次編入学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか</li> <li>完成度＝制作された作品は説得力のある内容であるか</li> <li>表現力＝自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか</li> <li>独創性＝独自の視点、感覚を持っているか</li> </ul>	
芸術学部 芸術学科 芸術教養領域	小文記述	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問を理解して答えているか</li> <li>日本語として分かりやすく正しい表現になっているか</li> <li>答えの内容がアドミッションポリシーに基づいており、かつ独創的で興味深いか</li> </ul>
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問を理解して答えているか</li> <li>日本語として分かりやすく正しい表現になっているか</li> <li>答えの内容がアドミッションポリシーに基づいており、かつ独創的で興味深いか</li> </ul>
	英語適性検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該科目受験者の平均点の1/2に達しなかった場合は不合格とする (上回っていた場合は上位者から選抜)</li> </ul>
	基礎力検査(英数国)	
	英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>合否判定科目のうち、当該科目受験者の平均点に達しなかった場合は不合格とする (上回っていた場合は上位者から選抜)</li> </ul>
	数学	
国語		

学科・専攻	試験科目	主な採点基準/合格最低条件(学力試験)
人間発達学部 子ども発達学科	小論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>•課題の理解力＝課題を適切に理解して記述されているか</li> <li>•論文構成の基礎力＝論文の構成は整っているか</li> <li>•基礎的な学力＝段落や文字の間違いはないか</li> <li>•自分の意見の表現力＝自分なりの考えが十分に述べられているか</li> <li>•教育・保育のセンス＝教育者・保育者になるための意欲や関心を備えているか</li> </ul>
	プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>•表現の技術・能力＝技術的に難しかったところはどこか理解できているか</li> <li>•意欲・積極性＝積極的に表現しようとする意欲があったか</li> <li>•表現に関する創意工夫＝創意工夫をしたところが表れているか</li> <li>•芸術的な感性＝芸術的な感性を一番要求される場所はどこか理解できているか</li> <li>•教育・保育のセンス＝教育・保育に自分の技能・表現力をどのように還元しようとしているか</li> </ul>
	英語適性検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>•受験者の平均点1/3に達しなかった場合は不合格とする (上回っていた場合は上位者から選抜)</li> </ul>
	基礎力検査(英数国)	
	英語	
	数学	
国語		

特別選抜 高大接続型 「超領域」入学試験	レポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>①理解力、観察力:識者によるレクチャーの内容、および対象施設で観察した事物をよく理解しているか</li> <li>②問題発見力、独創性:①のレクチャー内容や観察結果をふまえた上で、受験者独自の視点から問題の発見ができるか</li> <li>③問題解決力、論理性:②で発見した問題点に対して論理的で明確な解決策を提示できるか</li> <li>④国語力:①②③を適切な日本語(語彙、文法)で論理的な構造(段落のつけ方、話の順序)を持つ文章を作成できるか</li> </ul>
	面接・プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>①質問理解力:面接担当者の質問内容を理解しているか</li> <li>②口頭表現力:質問に対する口頭返答が日本語として分かりやすく正しい表現になっているか</li> <li>③「超領域」入試に対する理解度:答えの内容が、本学の教育理念に基づいたアドミッションポリシー、「超領域」入試のねらいを理解したものであるか(目的意識、計画性、自己分析力も含む)</li> <li>④プレゼンテーション力:口頭、その他の表現手段を用い、自らが感じたこと、考えたことを的確に伝えられているか</li> </ul>
	合格基準	合計で60%以上の得点を要する

## 入学前教育

名古屋芸術大学では各入試での合格者に対し、入学手続から入学までの期間を有意義に過ごしていただき、新たな大学での生活に対する不安の解消および入学後に専攻する分野の基礎等を学び体験することで、大学の学びへ円滑に移行できるようにすることを目的として、入学前教育を実施します。

学部 学科	領域	入学前教育プログラム内容
芸術学部 芸術学科	音楽領域	専攻コースの特性に関連した課題に打ち込むことで、スムーズに授業へ対応できる状態を目指すことを目的として、パフォーマンス課題(演奏・実技・パフォーマンス・作品制作の課題を記録して提出)およびレポート課題(所定の映像や公演・コンサートを鑑賞し、レポートにまとめて提出)のうち専攻コース毎に指定する課題内容2つに取り組む。
	舞台芸術領域	推敲・添削を重ね、1つの原稿を仕上げることで自信を持ち、社会的な視点を身につけることを目的として、領域が指定する本、映画、舞台および美術展から1つを選択のうえ、①批評文、②紹介文、③宣伝記事のいずれか1つの原稿を作成し、提出後、添削と修正を月1回のペースで繰り返し、原稿を完成させる。(※入学後の成績に反映されるものではありません)
	美術領域	専攻コースにおける学びの基礎を体験し、入学までの期間を有効に過ごしてもらうため、11月から3月の期間において最大5回のスクーリングまたは在宅課題による作品制作、展覧会等見学およびレポート提出を実施する。
	デザイン領域	専攻コースにおける基礎的な学びを体験し、新たな大学での生活を不安なくスタートできるよう、近い将来の自分の姿を思い描くため、11月から3月の期間において最大5回のスクーリングまたは在宅課題による作品制作、展覧会等見学およびレポート提出を実施する。
	芸術教養領域	入学前教育により、入学までの課題克服に取り組む、不安が解消された状態で入学を迎えることを目的として、11月から3月までの期間において最大5回のスクーリング(ワークショップや個別面談)または在宅課題(小論文を書いて郵送)を実施する。
人間発達学部 子ども発達学科		芸術や保育・教育・子どもの発達に関する知識、関心を深めることを目的として、11月から3月の期間において、(1)指定する本(①保育・教育に関する書籍、②ジャンルを問わず興味を持った単行本)を読んでレポート提出、(2)保育・教育・子どもに関する新聞記事スクラップ(2~6回)、(3)子ども(3歳児から小学生)とともに楽しめる活動を1つ調べ、発表する準備、(4)指定するイベントの鑑賞と感想文提出を行う。(※課題は入学後に発表を行っていただきます)

※スクーリングは欠席されても、入学にあたって不利益等は一切ありません。

※課題内容は変更される場合があります。詳しい内容は合格者に通知します。